



米国西部へようこそ

—

プレミアムな品質と美味しさがモットー
米国西部特産農水産加工食品と飲料のご紹介



Products of the U.S.A.



米国西部農業貿易振興会(The Western United States Agricultural Trade Association=略称WUSATA)は、アメリカ連邦政府農務省直轄の非営利の地域農林水産物マーケティング団体です。WUSATAは、アメリカ西部太平洋地域の13州政府並びにグアム準州、米領サモアの農務局と食品関連業界を代表し、米国西部地域で生産・加工される食品、飲料のサプライヤーと海外市場のバイヤーたちとのネットワーク作りと発展を目的とした、様々な活動を展開しています。

このパンフレットでは日本の食品トレードの皆様方にアメリカ西部特産の食品、飲料について、そしてWUSATAが展開するアメリカのサプライヤー、海外バイヤーを支援する活動の背景について紹介いたします。

米国西部開拓の歴史

この地域の農林水産業はアメリカ建国に端を発し、やがてアメリカ西部開拓時代に大きな発展を遂げました。当時の開拓者たちは厳しい環境や条件の中、並々ならぬ忍耐力と努力を重ね、荒れた土を耕し種を播き、厳しい自然との共存を模索しながら農業を営むことに成功しました。地球上でもっとも農林水産業に適しているといわれるアメリカ西部を目指し、夢を求めてやってきた移民たちがこの地域に生活の拠点となる村や町を起し、道を拓きやがて都市を築きあげました。アメリカ西部地域に今も色濃く残る先住民たちの固有の文化的影響、食の伝統は、後からやってきた西部開拓者たちのヨーロッパ発祥の様々な生活様式の影響を強く受けつつも、21世紀に至る今日、アメリカ西部独特の食文化やトレンドを生み出す大切なレガシーとなっています。

独特な自然景観

一括りにアメリカ西部と呼ばれるこの地域はとても広大で起伏に富み、豊かな自然環境が実に多種多様な動植物の生態系を育んでいます。人々の食の糧となる数百種類に及ぶ農作物、水産物が毎年大量に収穫されるのも、この地域が自然と大地、水の資源に世界中のどの地域よりも恵まれているからこそ。北は北極点とベーリング海につながるアラスカ州から、南は常夏の島々を抱くハワイ州に至るまで、幾多の川や森、北西部に生い茂る温帯熱帯雨林、ロッキーやシエラネバダといった大山脈、高い山並みに挟まれた緑豊かな草原地帯や肥沃な渓谷地帯、数々の盆地、モハベ砂漠、ソノラ砂漠といった米国で唯一の砂漠地帯などを一望できる、アメリカ随一の地理的多様性を備えた米国西部太平洋地域は、ここに原生する四百種類以上の動植物のまさに壮大な揺りかごとい言えましょう。

ヘルシーなライフスタイル

20世紀後半、アメリカ西部地域では環境に優しく持続可能な農業から生産される食品飲料への関心と人気が一段と高まり、人々は心と体の健康に良いものを日常の食生活に積極的に取り入れることを強く意識するようになりました。今日アメリカ西部地域は健康的なライフスタイル、食生活の最先端のトレンドと新しい情報の発信地として注目されています。安心・安全・ヘルシーな食品の生産加工流通の振興は、単なる流行の域を越え、米国連邦政府農務省(USDA)が科学的根拠に基づき定めた品質保証と安全性確保のための厳しい基準に則り、人々の知見と実践によって展開されています。アメリカ西部の農水産業界は、サステナブルで高品質な製品の国内外の市場への安定供給を続けていくことを理想と掲げ、その実現のために地球環境への負荷を減らし、再生可能なエネルギーをコミュニティ全体で利用するなど、具体的な取り組みを行っています。

飲料

ノンアルコール飲料

米国西部ではアップル、洋梨、テーブルグレイプ、ピーチ、ベリーといった多くの地元産の果物を原料としたジュース、コンブチャといったバラエティ豊かな飲料製品が生産されています。その他には、この地域名物のハーブティー、コーヒー、エナジー/機能性飲料、スムージー、アーモンドミルク、乳製品代替品、ミックス果汁ドリンクなどが人気を博しています。

アルコール飲料

アメリカ西部各州では、地元産の穀物や果物、農作物を原料としたユニークなクラフトビール、シードル(ハードサイダー)、各種スピリッツ造りが盛んです。新興の蒸留所や醸造家たちがヨーロッパ伝統の製法を取り入れて新鮮な地場の原料から作るドリンクはどれも美味しくアメリカ国内外の顧客から高い評価を得ています。特に有名なクラフトビールの種類には、アルコール度数が高くホップの苦みと甘みが効いたIPA、すっきりした飲みご心地とコクが特徴のアンバーエール、漆黒のポーター・ビールなどがあります。ここ数年人気トレンドを生み出しているハードサイダーの原料は、この地域特産の洋梨や林檎ですが、パイナップルやハイビスカスといったトロピカルフレーバーのものもあり、地域の小売店舗には専用の棚が設置され見た目も美しく味も良いクラフトスピリッツ製品がずらりと並んでいます。スピリッツ類には天然の氷河水から作られたウォッカ、プレミアムな穀物原料から作られたグレーンモルトウイスキー、フルーツ風味のブランデーなどもあります。

一方、アメリカ西部は全米屈指の個性あふれる風味豊かなワインの生産地としても知られています。大小の河川に囲まれた肥沃な渓谷や盆地、美しい稜線を描く山々と壮大な太平洋の海がもたらす彩り豊かな自然環境の中で、世界中で育成されるワインブドウのほぼすべての品種が栽培可能であることから、多くのワイン生産者たちがこの地域で100種類以上の銘柄の卓越したワイン造りに成功しています。葡萄以外では、この地域名産のベリー類、蜂蜜を原料としたワインなども作られています。



乳製品

アメリカ西部産の生乳は、全米4割以上の生産シェアを誇っており、太平洋に面したワシントン、オレゴン、カリフォルニア各州の農産品目別生産ランキング上位を酪農業・乳業が占めています。この地域には大規模な酪農業に最適な牧草地とヘルシーな家畜飼料の原料となる農産物調達システムが確立されており、一年を通して長い日照時間や乾いた気候など、優れた乳製品を作るのに恵まれた自然条件、生育環境が整っています。アメリカ西海岸でゴールドラッシュが起こった1800年代半ばから後半にかけて、多くの人々の流入と共に商業や金融、流通の中心となる都市や町が興り当然ながら食糧への需要が高まりました。酪農業が本格的に営まれるようになったのも、そのような需要に応えるためでした。西部開拓民たちは農地を廉価で購入することを奨励した当時の政府機関の呼びかけに応じ、自分と家族たちのより良い生活を夢見て、僅かなチャンスを掴むためにはるばる遠い道のりをやってきました。その時に多くの開拓民たちが夢の実現の近道として、酪農業を営むことを選択したのです。今日酪農業、乳業経営の第一線で今なお活躍する多くの地元の名士たちは、当時の西部フロンティアスピリットと家業を代々引き継いできた子孫たちです。

アメリカ西部産の生乳のほとんどは乳製品の製造原料として利用されています。中でも、チーズ及びチーズ製品用途が最も多く、次いでアイスクリーム、ヨーグルト、ホエイ製品、バターの原料向けの利用が続きます。

畑作物と飼料製品

アメリカ西部は小麦や干草、オーツ麦、大麦、乾燥食用豆、種苗、ホップの生産高において全米トップランキングを占めています。これらのいわゆる畑作物は何千エーカーにも及ぶ耕作地で安定的に生産され、毎年日本を含む東アジア諸国に向け食品原料や飼料用として大量輸出されています。いくつかの大規模農家は海外の顧客の指定農場として安定した数量と品質の農産物を持続的に提供しています。

アメリカ西部は小麦の主要な産地として知られています。最先端の農学技術による育成方法を取り入れ、ハードレッドウィンター、ハードレッドスプリング、ハードホワイト、ソフトホワイト、デュラムの5種類の小麦が栽培されています。どの品種も米国内市場および国際穀物市場にて安定した品質と豊富な供給量に対して高い評価のもとに取引されています。

大麦生産州別の全米トップ5のうち、1位のアイダホ州を含めアメリカ西部の州が4つを占めています。もともと寒冷、乾燥に強い大麦は、アメリカ西部に広がる農地、夏季の長い日照時間、短い育成期間に必要な健全な土壌といった最適条件のもとで栽培されています。古代穀物の一つでもある大麦は、必須ミネラル成分やビタミンがたっぷりと詰まっていおり、大昔から人々の大切な食材、滋養供給源となってきました。今日アメリカ西部産の大麦は主に麦芽(モルト)、食材、動物飼料用に生産出荷されています。

全米干草栽培用農地の約2割はアメリカ西部各州に所在しています。この地域の少ない年間降雨量や乾燥した気候は何よりも干草生産には最適で、世界中の家畜・家禽、農用動物の飼料として高品質で栄養価の高い干草が安定的に生産されています。中でも栄養豊富で高タンパクなアルファルファやプレミアムなチモシー干草などは、家畜用の餌として海外の畜肉業界、乳業界からの高い需要を得ています。

また、米国西部は品質、数量ともに世界屈指の肥沃なホップ生産地として知られています。砂漠地帯の日中の高い気温、豊かな灌漑水がホップ栽培に適した土壌をさらに潤し生育を促します。ホップ特有の苦味成分であるアルファ酸を多く含むものやアロマホップの数々の品種にとって理想的な栽培条件の整った産地から、乾燥(バラ)、ベール(梱)、エクストラクト(液)の製品形態で出荷されてます。



果物と野菜

米国西部は、全米の野菜生産の76%、果物生産の約64%を栽培生産する、青果物の一大供給地です。いうまでもなく、この地域では農業従事者たちが広々とした農地と安定した気候条件を利用して、最大限のスケールメリットを生かし多品目・多品種の野菜、果物を生産しています。豊かな自然環境と共存しながら、生産者たちは何千エーカーにも及ぶ大規模農場や農園を管理し、市場からの需要に合わせて新鮮な作物を迅速に出荷しています。

生鮮品だけではなく、アメリカ西部特産の果物、野菜を原料としたドライフルーツ製品、ジャム、シロップ、ジュース、缶詰、冷凍野菜などの加工品の大量生産も行われています。アメリカ西部産の果物や野菜の加工品の新鮮な風味と豊富な品揃えはアメリカ国内のみならず海外市場でも大きな人気を博しています。

プロテイン製品

動物性プロテイン製品

肥沃で自然豊かなアメリカ西部各州で生産される農産品目のうち、畜肉、鶏卵家禽、乳製品が常に上位を占めていることはあまり知られていません。アメリカの食肉産業にとっての最優先事項は、安全で高品質な製品を市場に安定供給することです。グラスフェッド、グレインフェッド、ナチュラル、認定オーガニックビーフ、鳥肉やポーク、ラム肉と様々な種類の肉製品がある中、米国西部地域の食肉生産者たちは海外バイヤーのみならず簡便性と安全性を求める世界中の消費者たちからの求めに応じた小売・中食、外食向けの各種形態の製品を開発、提供しています。

植物性プロテイン製品

人々の健康とウェルネスに対する意識、認知度が高まる中、米国西部の農業生産、加工出荷体制も市場型にシフトされ、サプライチェーンの強化が行われています。消費者たちは健康的な食生活のベースとして、より多くの植物性たんぱく質や食物繊維を摂ることが大切であることに注目し、動物性タンパク質の代りとなる栄養豊かな植物性プロテインを求めるようになりました。米国西部のサプライヤーたちは、この新しいトレンドに着目し、肉や乳製品の代替品のレシピ、新しい品目の開発、生産に取り組んでいます。代替食品の原料となる食材は、大豆や古代穀物だけに限らず、レンズ豆やひよこ豆などの高タンパク豆類、スピルリナなど海藻由来の食材、栄養酵母、各種野菜、ナッツ、種子にまで広がっています。それらを原料としたバラエティが豊かな植物性プロテイン食品が、簡便性・保存性に優れた包装で広く市場に出回るようになりました。これらの植物性プロテインを主原料としたヘルシー食品は、限られた購買層のみならず、一般消費者の間でも着実に認知を得ています。このことから、このカテゴリーは一過性の人気商品群にとどまらず、今後さらに高い需要に支えられ成長が見込めることでしょう。ベジタリアン、コンベンショナルユーザーに関わらず、米国西部産の野菜・海藻ベースの食材は人々の健康促進に役立つサプリメントとして、プロテインパウダーから調理済食品まで様々な包装形態で生産出荷されています。



シーフード&養殖魚

米国領海の39%を占めるアメリカ西部太平洋海域は、冷冽なベーリング海から南太平洋のハワイ群島を巡る潮目の交わりが生み出す豊穡なる海の幸の宝庫。アメリカの海は建国以来発展を遂げてきた商業漁業に膨大な水産資源を提供しています。アメリカ西部太平洋地域では5種類の天然サーモンをはじめ、パシフィックホワイティング、ギンダラ、スケトウダラ、マダラ、オヒョウといった白身魚や底魚、タラバ、バルダイ/オピリオ・ズワイ、ダンジネスといったカニ類、各種エビなどの甲殻類の商業漁獲が、国際的責任ある漁業運営ルールに則り決められた漁場と漁期ごとに厳しく管理される中で行われています。また、ここは活きたまま対日輸出が許されている生牡蠣の海上養殖、品質の高いトラウトの陸上養殖生産地としても知られています。

高い生産効率と持続可能性、水産資源の安全性、水産資源保護と保全、健全な水生動物の生態系維持は商業漁業、養殖業においてすべて科学的根拠と自然生態系のサイクルに基づく予防原則のアプローチによって実践されています。それこそが、米国西部をベースとするアメリカの商業漁業管理システムが世界で最も優れているといわれる所以でもあります。



ナッツ類

世界中の人々に愛される手軽で美味しい食べ物、ナッツ類。米国西部地域ではマカダミアやアーモンドなどアメリカ国内でもここでしか栽培されていない特定の品種を含め、様々なナッツ類が多く生産供給されています。例えば、世界中で生産されるアーモンドのなんと80%が、米国西部で栽培されており、甘み・苦味のトーンが異なるアーモンドは、生食用、加工原料用とそれぞれ最も適した用途毎に選別されます。 微妙な甘さとクリーミーな食感で知られる栽培されたマカダミアナッツの大半もアメリカ太平洋地域で栽培・収穫されています。また、アメリカ西部には世界最大のピーカンナッツ生産量を誇る主要産地があります。かぐわしい花木の穏やかな香りと濃厚な風味を持つバター・ピーカンは、様々な付加価値製品の材料、グルメスナックとして喜ばれています。アメリカ西部のもう一つの宝物として名高いヘーゼルナッツは、甘みと程よい苦味、濃厚なバターを思わせる風味とカリっとした歯ごたえが特徴です。特にアメリカ北西部地域は、朝夕の寒暖差が激しい涼夏と穏やかな冬の気候といったヘーゼルナッツ生育にぴったりの条件に恵まれ、毎年全米トップの生産高をあげています。

ナッツ類は、小売向けスナック食品、製菓製パン用材料、ナッツバターやスプレッドの原材料に、と様々な用途で利用されています。その他、業務用お菓子やパン、ケーキ、セイボリースナックやスイーツ、エナジーバー、ドリンク各種、シリアル製品、乳製品の原料として広く利用され、世界中で高い人気を誇っています。



ペットフード

アメリカ西部では人間にとってヘルシーで品質の高い食べ物が大切であると認識されているのと同様に、ペットたちの健康と快適な食生活もとても重要視されています。飼い主たちが、ペットの犬、猫、鳥、その他の小動物にエサとして与える製品の中身や品質に対する関心が高まる中、ペットフードの研究開発も目覚ましい進化を遂げています。米国西部のペットフードサプライヤーは地元産の農作物を活用して、動物の健康に十分配慮した製品を安定生産する取り組みを行い、多様化するニーズに総合的に対応できるよう、食品科学研究や技術革新の導入を積極的に行っています。

ペットフードサプライヤーは、動物たちの健康と長寿のためのペット用食材の安全性や品質基準を遵守することに自信と誇りを持って取り組んでいます。中でもヒューマングレードと呼ばれるペットフード製造基準に従って、使用される食材や食品添加物が全て検証可能な安全性と高い栄養価のものとなるよう、最大限の注意が払われています。

米国西部地域のペットフード産業界では、お肉や野菜をそれぞれベースにしたもの、スーパーフードと呼ばれる種子を原料としたもの、人間と同様に健康補助用サプリメントなど、さまざまなペットフード製品が生産されています。さらに、グルテンフリー、認定オーガニック、人工的な添加物・香料無使用のもの、ホルモン・抗生物質フリーといった特定の食事制限に対応する製品も揃っておりそれらの多くは、ペットフード専門店だけでなく一般の量販店などでも気軽に入手できます。



付加価値製品/小売製品

米国西部は世界最高レベルの食品加工生産拠点の一つとして数えられています。世界各地からの移民たちで成り立っているアメリカ社会の中で、先祖のルーツや家族が代を継いで大切にしてきたエスニックバックグラウンド、自身の海外体験からインスピレーションを得た21世紀に生きる多くの若い世代の起業家たちが、地元の農産物を伝統的なレシピに取り入れトレンドな食品、飲料をクリエイティブしています。彼らが作る製品は、国際市場からの様々な需要やそれらの国ごとの基準、ルールに対応することで日々進化を遂げています。アメリカ西部の農水産物業界、加工食品・飲料業界のメンバーたちは一次加工製品にとどまらず、高い簡便性や食品安全性、国際流通に適応した革新的なパッケージング技術の提供、ヘルシーな食材使用や長期の賞味期限設定に関するニーズに応える一方、さまざまな嗜好に応じたシンプルに美味しい食品を効率的に生産しています。移民たちの故郷の伝統的な味は今に生きる世代のイノベーターたちによってさらに磨きがかけられ、新しい風味へと進化し、アメリカ西部地域で生産される各種調味料、ソース、菓子、シリアル製品、スナック、ソフトドリンク、エナジーバー、コーヒー、紅茶、インスタント食品などのベースとして息づいています。この他に、米国の高い食品基準を満たした健康食品、栄養サプリメントや美容製品、ペットフードやペット向けおやつなど加工度の高い製品もアメリカ西部諸州から輸出市場に向け最終製品として出荷されています。

海外バイヤー向け活動&トレードサービス

国際食品貿易展示会

WUSATAは、国際的な食品見本市、食品展示会のアメリカ合衆国＝USAパビリオンに出展し、米国西部サプライヤーたちに海外バイヤーを随時紹介しています。また、海外バイヤーとWUSATAサプライヤーとの個別・グループ商談会のセッティングと通訳派遣などのコミュニケーションサポートも行なっています。

アウトバウンド・ミッション

WUSATAでは毎年主要な国際マーケットへの貿易使節団を企画し、米国西部食品・飲料サプライヤーたちの海外進出を支援しています。海外訪問日程にはアメリカのサプライヤーたちがその国の流通の仕組みや食品トレンドについて学べる機会が提供され、海外市場の主要なトレードメンバーたちと直接ミーティングを行えるよう充実した内容が盛り込まれます。

インバウンド・ミッション

WUSATAでは、毎年海外の食品・飲料トレードメンバーを米国西部各地の生産加工拠点やアメリカの食品市場訪問ミッションに招き、現地の食品飲料サプライヤーとの出会いの場となる各種イベントを企画・実施・コーディネートしています。

バーチャル・トレード・ミッション

2020年以降のパンデミック禍の中で、国際的な経済活動や人々の交流は著しく制限される中、WUSATAは上で述べたアウトバウンド/インバウンド・ミッションに代わる活動の一環として、米国サプライヤーと海外バイヤーたちが仮想空間で相互訪問、面談を行える機会を新たに企画、提供しています。WUSATAは今後も米国サプライヤー、海外バイヤー双方のビジネス発展に有効な選択肢として、内容の充実したバーチャル・トレード・イベントを積極的に企画実施して参ります。

TRADE LEADS/トレード・リード・システム

WUSATAでは海外バイヤーから寄せられるアメリカ西部の産地や製品についての問合せ内容をアメリカの生産者たちに迅速にフィードバックするトレード・リードシステムを提供しています。海外バイヤーに関するトレード・リードは、WUSATAに登録されたサプライヤーたちが無償で閲覧できる仕組みとなっています。アメリカのサプライヤーたちはこのシステムを利用し、問合せを行なった海外のバイヤーたちに直接コンタクトできるようになっています。WUSATAは、アメリカ連邦政府農務省(USDA)海外農務局(FAS)の出先機関である駐日アメリカ大使館農産物貿易事務所(ATO)と協力し合って、米国西部産食品・飲料の日本での流通網開発、消費拡大、宣伝普及を行なっています。米国産農水産物に関するお問合せは、次のサイトを通してATO東京・大阪でも随時受け付けています。 <https://www.usdajapan.org/ja/>

詳細

WUSATAが提供するサービス内容、貿易促進活動予定、概要ならびに米国西部サプライヤーについてのWUSATA本部お問い合わせ先:

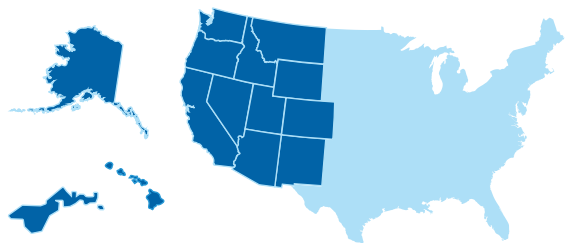
電話 +1 (360) 693-3373 | E-mail: export@wusata.org

海外活動拠点

WUSATAは日本を含む海外の主要な市場に代表事務所を設置し、様々なプログラムを通じて米国西部のサプライヤーと海外バイヤーたちとの関係構築や米国西部農水産品の販促活動、情報提供などのトレードサービスを行なっています。

WUSATA加盟メンバー州

アラスカ、アメリカ領サモア、アリゾナ、カリフォルニア、コロラド、グアム(準州)、ハワイ、アイダホ、モンタナ、ネバダ、ニューメキシコ、オレゴン、ユタ、ワシントン、ワイオミング



米国西部農業貿易振興会

Western United States Agricultural Trade Association
4601 NE 77th Avenue, Suite 240
Vancouver, WA 98662 USA

(電話) (360) 693-3373

(ファックス) (360) 693-3464

(Eメール) EXPORT@WUSATA.ORG

WUSATA.ORG



Products of the U.S.A.



WUSATA®は、USDA直轄のSRTGsと呼ばれる3つのアメリカ国内地域(米国太平洋・北西部、中・東部、南部)をカバーする農林水産物の非営利の国際貿易促進団体の一つです。SRTGsは米国内各地域の加盟州や生産者たちの海外市場進出と宣伝普及、消費拡大活動を様々なプログラムを通して積極的な支援を行っており、このパンフレットはその一環として制作・配布されるものです。WUSATAプログラムへの参加ならびにサービス提供に関する全般的な規定、条件については、WUSATAホームページ、www.wusata.orgをご覧ください。WUSATA®は、人種、肌の色、国籍、年齢、身体障害、また以下のいずれかに該当する場合一性別、婚姻歴、家族構成、親の出自・社会的地位、宗教的信条、性的傾向、遺伝子情報、政治的信条、報復行為、個人の収入源の全部または一部が公的援助プログラムに基づくことを理由として、プログラム参加や活動の可否決定に於ける一切の差別を禁止しています。(但し、すべてのプログラムに禁止条項が適用されるわけではありません。) WUSATAプログラムに関する情報通信に点字、大型印刷、音声ファイルなどの代替手段が必要とされる場合は、WUSATA®本部専務理事にご一報ください。WUSATA専務理事への直通電話番号: +1 (360) 693-3373

©2012 WUSATA®. All rights reserved.



Products of the U.S.A.

WUSATA.ORG